

可愛らしい花を付け、葉や茎はミカンのような香り。

< 植物名 >

ボローニア

ピンナタ(ボローニア・ピナータ)

水やり

乾燥を特に嫌うので、土の表面が乾いたら水やりをする。

置き場所

日当たりの良い場所を好む。夏は日除け、初冬から春は温室に入れてあげる。

用土肥料

水はけの良い土を好む。

植え替え

鉢の場合は根が張り過ぎないように、早目に植え替える。

ふやし方

挿し木

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え

学名 Boronia pinnata

英名 pinnate boronia

属名 ボローニア

科名 ミカン

性状(分類) 常緑低木

原産地 オーストラリア

花の色 鮮やかなピンク

開花期 春

購入時期

草丈

ID 14

季節 春

JFコード 37955



冬越しと置き場所

日当たりと水はけの良い場所を好む。暑さ寒さには弱いので、夏は日除け、初冬から春は温室に入れてあげると良い。夏は室内の半日陰、それ以外の季節は室内の日当たりの良い場所に置く。

その他の解説

根が弱いので、鉢の場合は根が張り過ぎないように、早目に植え替える。

特徴1

乾燥を特に嫌うので、土の表面が乾いたら水やりをする。

特徴2

オーストラリア特有の低木で約70種あるといわれ、鉢植えや切花で出回っているのは、日本でも栽培されているヘテロフィラが多い。ピンナタは、花径約2cmくらい可愛らしい花を付ける。茎や葉はミカンのような柑橘系の香りがあり、その香りの良さから人気も高まっている。